

定例観察会報告書

2023年9月20日

3班 樋口和彦

- 実施日 2023年9月10日(日)
- テーマ 初秋の表六甲で自然と歴史を楽しむ
- 実施コース 新神戸駅～城山～二本松林道～狸々池～大師道～諏訪山公園
- 集合 新神戸駅 9時30分
- 解散 諏訪山公園 15時
- 参加者 ビジター26名 会員19名(うち3班12名)

今回の観察会は標高 300m程度の城山が舞台であったが、勾配が思いのほかきつく、その上『熱中症警戒アラート』発令懸念のある中での開催となった。折々に話題の「らんまん」のエピソードを採り入れながらの説明で、ビジターから「植物って楽しいですか？」の質問が飛び交うなど和気あいあいの観察会となった。途中、救護搬送で一時離脱したが、二本松バス停から再合流すると皆さんすっかり打ち解けており、楽しそうな様子で観察しておられた。狸々池からのだらだら下りは少々長かったが、予定通り午後3時には諏訪山公園に到着・解散となった。

なお、救護活動においてビジターの方にもお手伝いいただきました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

ビジターの感想としては、

- ① 説明は丁寧でたくさん教わり、五感も使って自然を楽しめた。
- ② コースはきつく、リタイアしそうだったが、登り切れた。
- ③ 来たことがなかったので新鮮。
- ④ コロナ禍で自粛していたが、久しぶりに楽しく歩けた。
- ⑤ 初めてのコースで良い運動になった。etc.でした。

• 気づき(ヒヤリハット)

- ① 自主研も含め、途中離脱者が7名でている。
厳しい環境下でのコース設定・制限等、一考の余地あり。
因みに神戸の『暑さ指数』は、3日31.0(14時)・10日29.3(11時)。
- ② 初めての参加者で服装等、適しないケースがみられた。
誤解回避のため、HPの表現は具体的記載が必要。
- ③ 案内開始直後、一つのリュックが寂しそうに残置されていた。
当班では記憶する限り、2度目。ぜひ名札を付けましょう！
特に説明者は緊張状態にあるため、アシスタントは要注意。

・観察会の様子



【案内板によるルート説明】
ソクズ・クサイチゴ・クサギ・
ノブドウ・キハギ・ヤマハギ・
マルバハギ・ヤブタバコ・アベ
マキ・マルバアオダモ・ネズミ
モチ・アキグミ・ハゼノキ

【滝山城曲輪の説明】
カキノキ・カゴノキ・ヒト
ツバ・ノグルミ・アカメガ
シワ・ナンキンハゼ・ウラ
ジロノキ・ナナミノキ・フ
ユザンショウ・ヌルデ・ト
キリマメ

【神戸港を眺める】
センダン・イヌザンショウ
・オオオナモミ・イチヤク
ソウ・ハリギリ・イヌビワ・
ニワウルシ・ケヤキ・イヌ
ガヤ・オオコマユミ



【滝山城址で昼食】
クスノキ・カラスザン
ショウ・フユザンショ
ウ・シノキ・カゴノキ
・ヤブニッケイ・クヌギ
・ガマズミ・ノグルミ・
ムラサキシキブ・モミ・
マテバシイ・キツタ

【二本松林道で
観察】
イワガラミ・オニ
グルミ・アオギリ
・ヒメコウゾ・マ
メツタ・メタセコ
イア・ミズタマソ
ウ・キツネノマゴ
ヤマムグラ

【川沿いポイントクタデの
説明】
ヒルムシロ・イロハモミジ
・ヤマコウバシ・ムベ・サネ
カズラ・クリハラン・ユキ
ノシタ・カクレミノ・サル
トリイバラ・ハダカホオズ
キ・ヨウシュヤマゴボウ